

セブン&アイは「エコプロダクツ2012」に出展いたしました

開催日：2012年12月13日(木)～15日(土)

①セブン-イレブン店舗の節電・省エネ策

最新の環境配慮型店舗の説明や、創エネ、蓄電の取り組みに加えて、小型電気自動車「コムス」を紹介しました。また、毎年好評の「こども店長体験」も実施しました。



LED等最新設備の
環境配慮型店舗



電気自動車の商品お届けサービス
「セブンらくらくお届け便」の配達を体験



子ども店長になり、
店内の省エネの工夫を学びます



展示店舗の外壁は長野県坂城町の
国産間伐材を使用



ソーラーパネルと蓄電池を
合わせたセブン発電プロジェクト



セブン発電プロジェクトはこの会場で初公開
多くの方に興味を持っていただきました

②食品廃棄物のリサイクル

イトーヨーカドーなどの店舗で出た食品廃棄物を堆肥にして、堆肥を用いて農作物を作る「循環型農業セブンファーム」の取り組みを紹介しました。



セブンファームの展示ブース
本物の新鮮野菜も展示



循環の仕組みや、全国に広がる
セブンファームの拠点を紹介

③ペットボトルのリサイクル

イトーヨーカドーやヨークマート、ヨークベニマルの店頭に「ペットボトルの自動回収機」を設置しています。その回収機やリサイクルの流れを紹介しました。



ペットボトルのリサイクル
の仕組みが一目でわかるブース



店舗に設置している実際の
ペットボトル自動回収機



お子様にもペットボトルからペットボトルが
できるまでの流れを説明



実際に粉碎したペットボトル
こうすることで運搬回数も減らせます

④セブン銀行のボノロンのほこら

セブン銀行が行っている富士山清掃の活動報告や、絵本『森の戦士ボノロン』特別号とバックナンバーを配布しました。



ほこらでは社員のボランティア活動を紹介。ボノロンと会えることも！



ほこらの内部には動物の足跡クイズ！
何の足跡でしょうか？？

⑤「セブン&アイの森」

間伐等の森林整備活動により健全な森林を育て、同時に木質材の利用を促進する活動です。間伐材を利用したリサイクルボックスや木質燃料のペレット等を展示しました。

また、丸太切りや工作を通して、木と触れ合う体験コーナーも設けました。



長野の「セブン&アイの森」で
間伐した丸太を展示



アリオ鷺宮に設置している
「リサイクルボックス」にも間伐材を使用



間伐材の丸太切りに挑戦
切ったヒノキはプレゼント



間伐材を使ったお箸づくりが
できるワークショップも人気

⑥セブン-イレブン記念財団が大分県で運営する「九重ふるさと自然学校」
セブン-イレブンレジ横の募金は環境市民団体への助成支援などに加え、
生態系の保護・保全を目的にした学校も運営しています。当日は学校のスタッフが
生き物についてわかりやすく説明しました。



九重から来た昆虫博士による解説



めずらしい昆虫をアクリルで見やすく展示

⑦その他



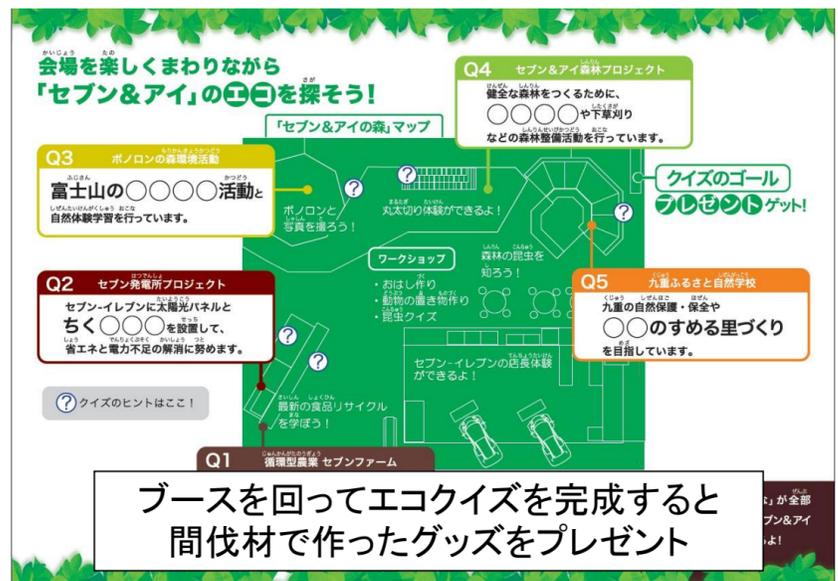
環境保全や震災復興の
社員ボランティア活動を紹介



グループ各社の従業員が
ブースの紹介をしました！



来場者にはブースの説明をした
ワークブックを配布しました



ブースを回ってエコクイズを完成すると
間伐材で作ったグッズをプレゼント